

令和 8 年度 学校経営の概要

【学校教育目標】

自ら考え、自ら学び、正しく判断して、たくましく行動できる生徒の育成

<スローガン> 日本一 心あたたまる みそあじの学校 (めざす学校像)

『心あたたまる学校』

他者を思いやり尊重するとともに、「ありがとう」という感謝の気持ちを常にもって生活し、全ての生徒にとって安全・安心な居場所である学校を目指す。

『みそあじの学校』

正しく判断して行動できる生徒を育成するために、社会の変化や価値観の多様化が進む中であっても、規律ある態度と基本的な生活習慣を身に付けた集団をめざす。

- | | |
|-------------------|-------------|
| ㊦ 身支度がきちんと整っている生徒 | ㊧ そうじを頑張る生徒 |
| ㊨ あいさつがしっかりできる生徒 | ㊩ 時間を守る生徒 |

めざす生徒像

- 1 互いの違いを理解し受け入れ、仲間と共に学び、高め合い、夢をもてる生徒
- 2 基本的な生活習慣と規範意識を身に付け、自ら考え、正しく判断できる生徒
- 3 心身を積極的に鍛え、粘り強く、たくましく行動できる生徒

めざす教師像

- 1 意欲的で明るく、協調性のある教師
- 2 わかる授業推進のため、授業改善に努める教師
- 3 生徒一人一人の個性を理解し、尊重する教師
- 4 危機管理及びコンプライアンスへの意識が高い教師
- 5 自ら研修・研鑽に努める教師
- 6 生徒・保護者・地域から信頼される教師

〔経営の基本方針〕

自ら未来を切り拓くために、知・徳・体に係る基礎的・汎用的能力をバランスよく培い、デジタル社会を主体的かつ安全に生き抜く力を育成する

1 学年・学級経営の充実

安心して学びあえる学級を基盤として、話し合い活動を通して主体的に考え、相互に関わりながら成長できるよう支援や指導をする。

2 わかる授業の推進

ICTを活用した授業改善を図り、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させるとともに、情報を正しく判断・活用する力の育成を図る。

3 豊かな心の育成

道徳教育や人権教育の充実に努め、多様な価値観を認め、他者を尊重する豊かな心を育成し、社会との関りを踏まえ、自らの生き方について考えを深める指導を充実する。

4 体力を高め、健康な体をはぐくむ

体育の授業や諸活動を通して、体力の向上を図るとともに、保健学習を通して、心身の調和を大切にす態度と主体的に健康を管理する力を育成する。

5 規律性の確立

生活面や学習面において規律ある態度の定着を図るとともに、いじめや問題行動、SNS等に起因するトラブルの未然防止や早期発見に努める。

6 キャリア教育の充実

企業や地域、保護者等と連携を図り、職業体験学習等を通して、幅広い職業観を養うことにより、夢や目標をもって自分の進路を切り拓こうとする態度を育成する。

7 家庭・地域・学校等の連携

保護者や地域および関係機関との連携を密にし、情報の共有を図るとともに、開かれた学校づくりを推進し、社会の中核としての役割を担う魅力ある学校を目指す。

8 教育環境の充実

生徒の安全・安心を最優先とした教育環境の整備に努める。